

有識者意見の概要及び意見に対する対応（内部整理用）

1. 調査研究課題名 英米における NPM 最新事情 ~ see から plan へのフィードバックの試み ~	
2. 有識者意見の概要及び対応 有識者（新潟大学経済学部教授 大住 莊四郎 氏）	
意見の概要	意見に対する対応
<p>イギリスの SR 体系もアメリカの GPRA も、予算執行等の経営資源の使用に関する裁量を広げるかわりに、業績/成果による統制を行うというマネジメント改革である。わが国において類似の仕組みやツール（アメリカの行政機関管理スコアカード、プログラム査定評価ツール（PART）やバランス・スコアカード等）を導入する際には、これが既存制度に屋上屋を架すことのないよう、同時に、既存の法律や予算の制約を緩めることが不可欠である。</p> <p>アメリカの行政機関管理スコアカードは、各省庁の目標達成度を横並びで比較するためのもの。一方、プログラム査定評価ツール（PART）は、個々のプログラム評価のための簡便なツールであり、各省庁での内部評価やプログラムの実行管理に用いられるものである。</p>	<p>はじめに、本研究の要旨、第一章 はじめに及びおわりに、第二章 はじめに、第三章 おわりに、の項において、左記の趣旨に沿った記述を加えた。</p> <p>第二章 はじめに、(3)行政機関管理スコアカード及び(4)プログラム査定評価ツール（PART）の項において、2 つのツールの相違点を明確に記述した。</p>

有識者意見の概要及び意見に対する対応（内部整理用）